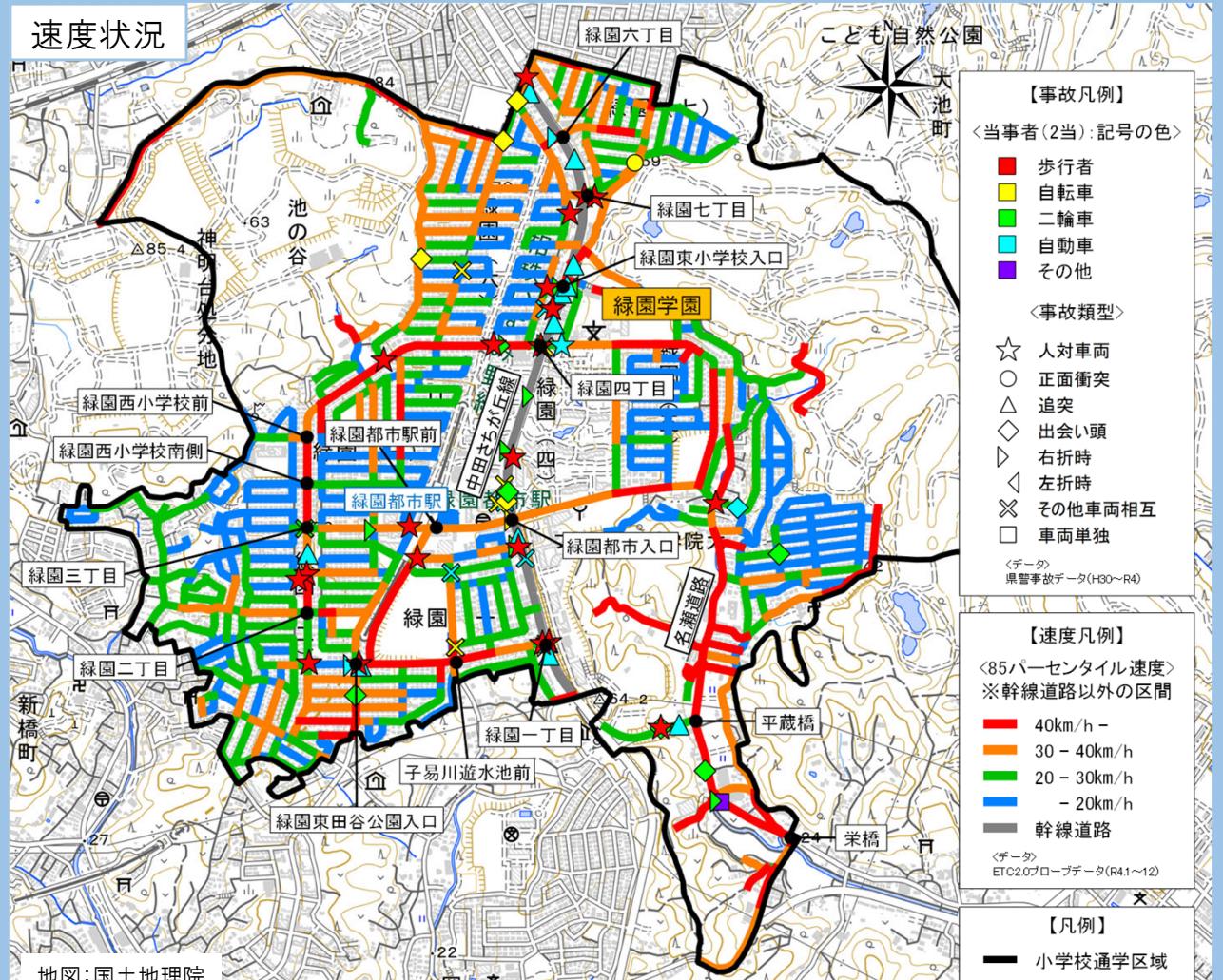
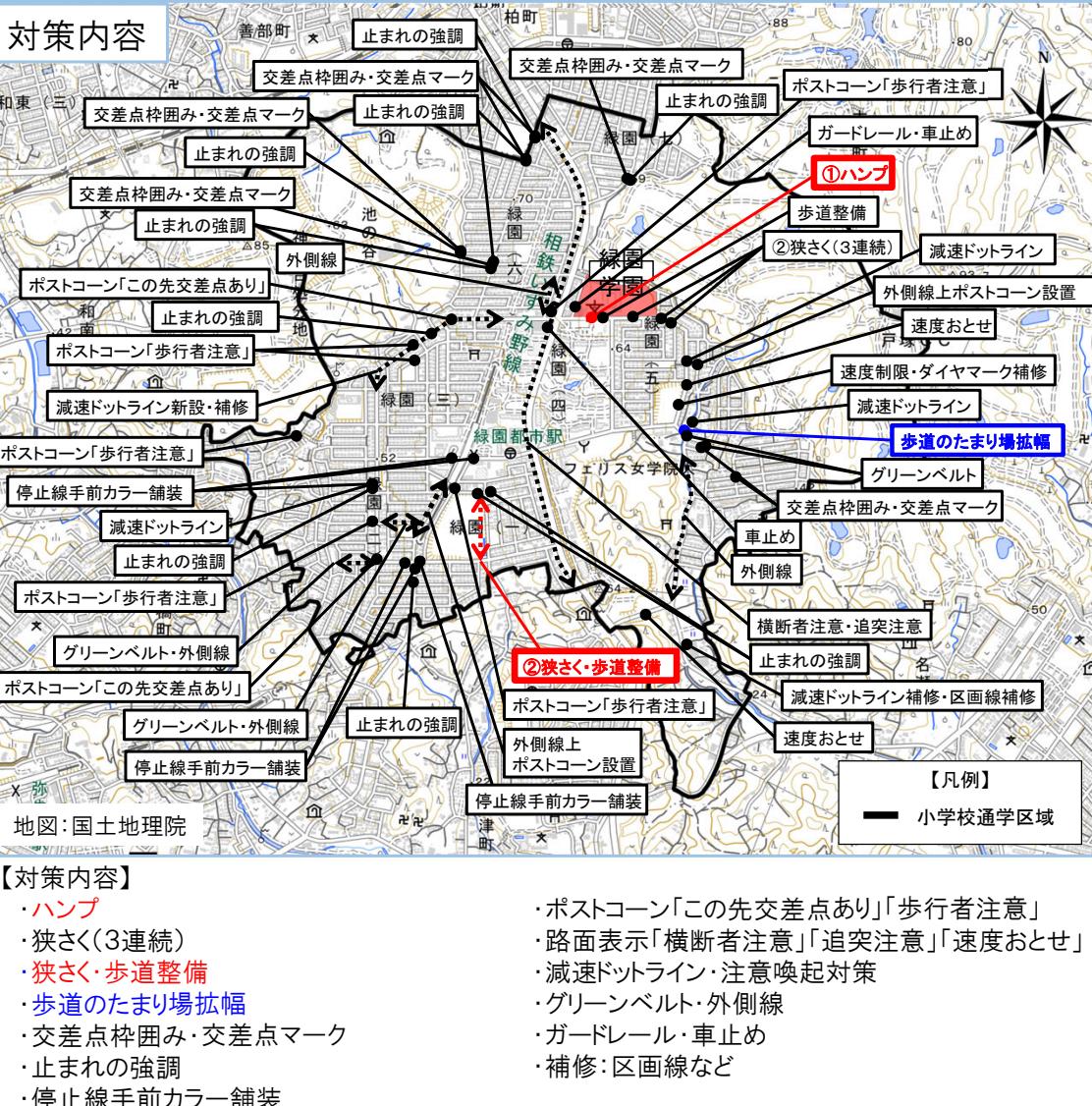


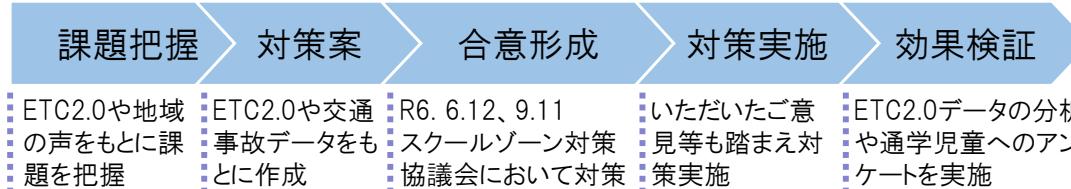
速度状況と対策内容



※ETC2.0分析結果（国土交通省提供）を加工し、横浜市が作成  
※交通事故データ（神奈川県警）より抽出



交通安全対策取組フロー



スクールゾーン対策協議会からの主な要望

学校前にスムーズ横断歩道が設置されているが、いまだ車両速度が高く危険なため、追加対策をしてほしい。

名瀬上交差点は歩道が狭く、歩道に児童があふれて道路にはみ出てしまい危険なため、歩道のたまり場を広くしてほしい。

歩道のたまり場拡幅



走行速度の分析効果比較



児童向けアンケート

Q. 工事をして、安全になったと思いますか？

■ 安全になった。  
■ 今までと変わらない。

全学年  
(回答数353名)

91.5% 8.5%

91%以上  
が安全に  
なったことを  
実感！

車道に段差をつけたことで速度が落ち、歩行者の安全が  
より確保されたと思います。

緑園学園児童（5年生）

一丁目公園付近の歩道を作ったことで、安心して一丁目  
付近を歩けるようになりました。

緑園学園児童（4年生）



# ソフト対策

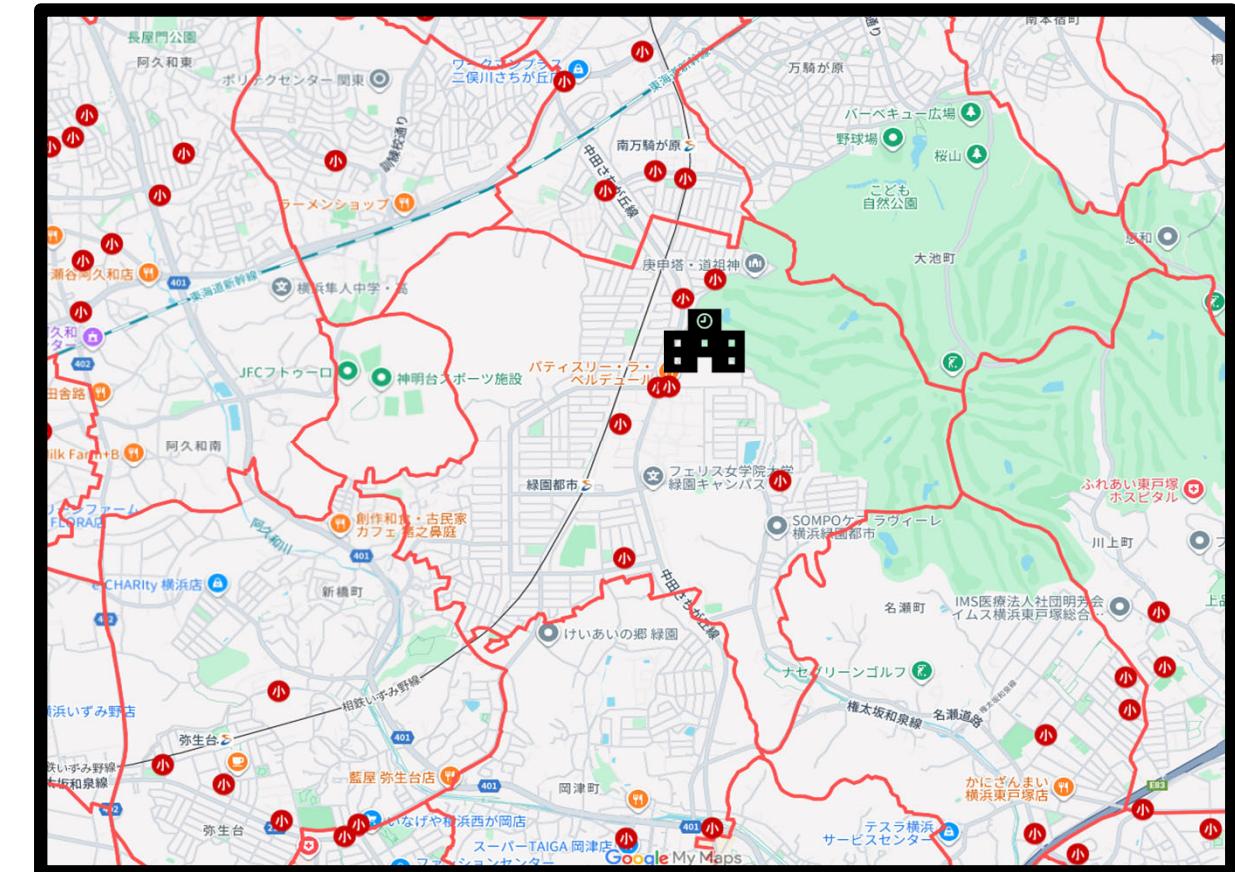
## 泉区 義務教育学校 緑園学園

### 【対策方針】

- 3年生の地域学習の一環として、危険個所の確認やマッピング、交通安全に関する番組視聴を通して交通安全について考える。
- スクールゾーン対策協議会に児童の意見を提出し、子どもの意見を協議会に反映させるとともに、児童の社会参画意識を養う。
- スクールゾーン対策協議会の検討結果を基に、自分たちが地域に向けて取り組める啓蒙活動を考え、実施する。

### 【子ども・安全安心マップ】

引用:Googleマップ



### ■ 対策事例

#### ロイロノートで危険個所のカード作成



生活体験をもとに危険個所についての情報カードをロイロノートで作成

**【学校からのコメント】**  
危険個所を写真付きで説明することで、分かりやすく共有することができた

#### 放課後キッズクラブ交通安全教室 (実施日:(1回目)令和6年8月26日(2回目)令和6年12月24日 参加人数:101名)



下校時間の遅く1人で帰ることが多い放課後キッズクラブの児童に向けて、委託事業者による交通安全教室を実施

**【交通安全教室の主な内容】**  
こども・安全安心マップを基に、交通安全マップを作成するグループワーク

#### はまっこ交通安全教室 (実施日:令和6年6月17日 参加人数:270名)



道路を1人で歩くことが多くなる1年生と自転車を乗り始める4年生を対象に、交通安全協会が交通安全教室を実施

**【交通安全教室の主な内容】**  
1年生:道路の正しい歩き方  
4年生:自転車の乗り方 ほか

#### 幼児交通安全訪問指導 (実施日:令和6年4月23日ほか1回実施 参加人数:計75名)



未就学児を対象に道路の歩き方などをパネルシアター等を用いて道路局の幼児交通安全教育指導員が実施

**【訪問した園】**  
GENKIDS緑園都市保育園  
小学館アカデミーよくえんとし保育園